

様式 2

平成26年度 第1回安曇野市防災会議 会議概要

1	審議会名	平成26年度 第1回安曇野市防災会議
2	日 時	平成26年11月27日 午前10時00分から午前10時50分まで
3	会 場	安曇野市堀金支所 301大会議室
4	出席者	矢澤委員代理、宮武委員代理、池田委員代理、下里委員、宮阪委員代理、 鳥海委員代理、油井委員代理、有賀委員代理、寺畑委員、松島委員、 小池委員、山田委員代理、小田切委員代理、佐藤委員、中村委員代理、 澤海委員代理、鮎沢委員、北澤委員、高井委員、猿田委員、青柳委員、小原委員
5	市側出席者	宮澤市長、村上副市長、橋渡教育長、藤松部長、平川局長、小林部長、 千国部長、堀内部長、飯沼部長、宮下部長、山田部長、曽根原部長、 飯森部長代理、中野部長代理、北條部長、白澤課長、青木課長補佐、丸山主事
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者3人
8	会議概要作成年月日	平成26年12月1日
協 議 事 項 等		
◇	会議の概要	
1	開会（危機管理課長）	
2	会長あいさつ（宮澤市長）	
3	議事	
	(1)	安曇野市地域防災計画の修正（案）について
	(2)	その他 安曇野市防災会議条例の一部改正について
4	閉会（危機管理課長）	
◇	審議概要	
1	開会（午前10時）	
	白澤課長：	おはようございます。本日はご多用中のところ、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。定刻となりましたので、ただいまから平成26年度第1回安曇野市防災会議を開催します。議長が決まるまで進行を務めます、安曇野市総務部危機管理課長の白澤と申します。よろしくお願ひします。それでは、安曇野市防災会議の会長であります、宮澤市長よりご挨拶を申し上げます。
2	会長挨拶	
	宮澤会長：	皆さん、おはようございます。安曇野市防災会議の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。それぞれ委員の皆様方におかれましては大変お忙しいところ、ご出席をいただき心から感謝申し上げます。また、日頃から本市の防災、減災対策に多大なるご尽力を賜っておりますこと、改めて心から感謝申し上げます。 さて、本年は災害の大変多い年でございます。7月9日には南木曾の土石流災害、9月27日には御嶽山の噴火による災害で多くの犠牲者が出たところでございます。そして、この11月22日（土曜日）の夜半22時08分に発生しました長野県神城断層地震によりまして、それぞれの地域において被災された皆様方に改めてお見舞いを申し上げますとともに、お亡くなりになりました皆様方にご冥福をお祈り申し上げたいと思います。 また、一日も早い復興を願うところでありますが、私どもの市といたしましても、白馬村のほうへ給水車を派遣して支援にあたっている状況でございます。私どもの市におきましては建物の倒壊など大きな被害を受けることもなく、無事平穏な生活ができておりますけれども、昨日から当面1週間の予定で白馬村に応急の給水支援活動を行っているところであります。

また、市といたしましては、本庁舎がこの12月19日に竣工の運びとなりました。

危機管理体制を一層強めていくとともに、本庁舎が市民の皆さんの万が一の場合の避難場所・情報発信の場所として活用されることになり、すぐ東の防災広場も12月19日に竣工を迎えることになりました。

防災広場は今回の神城断層地震のように、いつ起こるか分からない大災害に備えて、災害時には支援物資の受け入れやすい自衛隊の支援部隊のベースキャンプとしても活用できますし、また、市の災害対策の拠点施設ともなります。ここでは消防団の皆さんの消防ポンプ操法大会の実施できるわけですが、平常時は市民の皆さん方の憩いの場として、また、色々な催し物がある時には臨時駐車場等としても活用いただくことになろうかと思えます。

いずれにしましても、市民の皆さんの安全安心確保に向けて、それぞれ関係する皆様方のご支援を賜りたいと思えます。

本年度、防災会議委員として、一般社団法人安曇野市医師会、安曇野市歯科医師会、安曇野薬剤師会より、新たに3名の委員の皆様方をお願い申し上げたところでございます。医療機関の皆様方のご視点を取り入れることによりまして、本市の防災対策をさらに実効性のあるものに高めていきたいと考えております。

本日は、平成25年度に公布、施行しました災害対策基本法の改正及び長野県地域防災計画の修正との整合を図りながら、住民などの円滑安全な避難の確保などを行うために、安曇野市地域防災計画の修正事項についてご審議をいただくことになっております。

委員の皆様方におかれましては、それぞれのお立場で建設的なご意見、ご提言を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

この会議が円滑に進行しますようにご協力をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

白澤課長： ありがとうございます。

それでは本日は第1回の会議でございます。また、新たに防災会議の委員になられた方もいらっしゃいますので自己紹介をお願いしたいと思います。

村上副市長から一人ずつ自己紹介を行った。

3 議事

白澤課長： それでは議事に入らせていただきます。

議長につきましては、安曇野市防災会議条例第3条第2項の規定によりまして、会長である宮澤市長をお願いいたします。

宮澤会長： それでは条例に基づきまして、防災会議の議長を務めさせていただきます。皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。本日の会議内容につきましては、議事録を作成する関係から録音をさせていただきます。発言をされる方は挙手の上、お名前をいっていただきまして、ご発言をお願いいたします。

それでは会議次第によりまして、議事を進めてまいります。本日の議題1といたしまして、安曇野市地域防災計画の修正（案）についてであります。

事務局より、内容の説明を申し上げます。

白澤課長： 資料に基づいた説明につきましては、課長補佐の青木よりご説明申し上げますが、私のほうより安曇野市地域防災計画の主な修正点についてご報告させていただきます。

まず、先ほどの会長あいさつの中で申しましたように、安曇野市地域防災計画は平成26年2月に修正されました長野県地域防災計画との整合を図りながら、東日本大震災や県内で発生いたしました災害の教訓を活かす中、今後の安曇野市の防災対策を充実強化するために見直しを行うものでございます。

また、修正のポイントとしまして、防災基本計画の修正、災害対策基本法の改正、長野県地域防災計画の修正など国・県におけます東日本大震災の教訓を踏まえ、防災制度の見直しを反映します。内容としましては指定緊急避難場所等の指定、自主防災組織の関係でございますが地区防災計画の作成、避難行動要支援者名簿の作成等でございます。

二つ目としまして、平成25年8月から特別警報運用開始に伴います市民への情報伝達強化の反映としまして、それらを修正したものでございます。

では、担当のほうから詳細につきましてご説明申し上げます。

青木補佐： (1) 安曇野市地域防災計画の修正（案）について

資料に基づき「安曇野市地域防災計画の修正（案）について」説明を行った。

宮澤会長： ただいま事務局から安曇野市地域防災計画の修正（案）について説明が終了いたしました。
本件につきまして、ご意見ご質問等ございましたらお願いを申し上げます。

村上委員： 資料5の4ページですが40歳以上について、100mlで丸薬3つとなっているんですけど、上のほうでは40歳以上については150mlで丸薬3つとなっているが、150mlで3つなのか、100mlで3つなのか、確認をお願いしたいと思います。

青木補佐： 申し訳ございません。丸薬の数量が誤記でございます。失礼いたしました。100mlで丸薬2つでございます。

宮澤会長： よろしいでしょうか。それでは他にご意見ご質問等がないようでありますので、ここで質疑については打ち切らせていただきます。

続きまして、議題2その他についてですが、事務局から内容の説明を申し上げます。

青木補佐： (2) その他

資料に基づき、安曇野市防災会議条例の一部改正について説明を行った。

宮澤会長： 事務局からの説明につきまして、ご意見ご質問等がありましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。全体を通して何か意見等ございましたらお願いいたします。

それでは以上で質疑を打ち切らせていただきます。

全ての議事を終了いたしました。大変ありがとうございました。

以降、事務局に進行をお願いします。

4 閉会

白澤課長： ありがとうございました。

ご意見等がある場合は危機管理課のほうによりしくお願いします。

また、今後の予定でございますが、本日ご報告申し上げた修正案について、松本地方事務所地域政策課を通じまして、長野県危機管理部に報告させていただきます。その後、成案ということでまとめまして市のホームページ等に掲載させていただく中、周知をする所存でありますのでよろしくお願いいたします。

以上をもちまして、平成26年度安曇野市防災会議を閉会させていただきます。

以上

(閉会 午前10時50分)

※会議概要は、原則として公開します。会議終了後、2週間以内に作成しホームページへ掲載すると共に閲覧に供してください。

※会議を非公開又は一部非公開とした場合は、その理由を記載してください。